

## 令和7年度 学校教育自己診断について

～学校生活をより充実したものにするために～

大阪府立大阪ビジネスフロンティア高等学校

本校では、学校生活をさらに充実させるため、生徒・保護者・教職員を対象とした「学校教育自己診断」を令和7年12月に実施しました。

今年度は、昨年度と同等またはそれ以上の評価が多く、教育活動の柱（ビジネス・グローバル・ICT活用・資格取得）が着実に成果を上げていることが確認できました。

いただいたご意見は、今後の授業改善や支援体制の最適化、効率的な情報発信に役立ててまいります。

### 生徒アンケート 高い満足度と「安心感」の醸成

「ビジネス」「グローバル」「ICT活用」「資格取得」への評価は、本年度も極めて高い水準となりました。特に企業連携による実践的学習や1人1台端末を活用した授業、高大連携については、多くの生徒が「自身の進路に直結する学び」として肯定的に捉えています。

一方で、保健室や担任外の教職員への相談については、さらなる活用の余地が示されました。これは新たな相談枠を設けるのではなく、「どこに、誰に、どう相談すればよいか」という案内（導線）をより分かりやすく整理・周知することで、生徒がより一層安心して学校生活を送れる環境を整えます。

### 保護者アンケート 信頼関係の深化と「学び」の共有

進路指導（肯定的90.7%）や情報提供（肯定的92.0%）において、非常に高い信頼をいただいております。特筆すべき点として、「授業の楽しさ」に関する保護者の肯定回答（65.3%）に対し、生徒自身のアンケートでは4点満点中3.26点（100点換算で80点以上）と高い満足度を示しています。この認識の差は、学校での充実した学びの内容が、ご家庭内での会話に十分反映されていない可能性を示唆しています。今後は、生徒自身が「何を学んだか」を自信を持って家庭で語れるような振り返りの時間を大切に、学校と家庭で学びの喜びを共有できるよう努めます。

### 教職員に対する質問 強固な組織力と効率的な教育実践

教職員の全体的な肯定回答は92.3%に達し、学校運営の基盤が極めて安定していることが確認できました。特に教育目標の共有（肯定97.8%）や日常的な対話（肯定93.3%）の結果は、本校の組織的な連携力の高さを表しています。

生徒の相談体制への課題についても、教職員間では「体制は整っている」という認識が浸透しています。今後は、既存の相談窓口をデジタルツール等で可視化するなど、教職員の業務を増やすことなく、生徒が必要な支援にたどり着きやすくなる仕組みづくり（相談導線の見える化）を重点的に進めます。

## 総括

今年度の診断結果から、本校の特色ある教育活動が高い成果を上げていることが明確になりました。今後は、これまでの成果を維持しつつ、以下の３点を重点的に推進します。

- 「相談のしやすさ」の可視化
  - 既存の相談体制の案内を再整備し、アクセシビリティを向上させます。
- 学びの成果の言語化
  - 生徒がグローバル体験やビジネス学習で得た力を、自ら言語化・発信できる支援を強化します。
- ICTの質的深化
  - ツールを使う段階から、より効果的・効率的に活用する段階へと深化させ、教職員・生徒双方の利便性を高めます。

引き続き、生徒一人ひとりの進路実現を支えるため、持続可能な形での教育環境の充実に努めてまいります。

# 令和7年度学校教育自己診断

生徒		令和7年度		令和6年度		令和5年度	
		肯定的回答	強い肯定	肯定的回答	強い肯定	肯定的回答	強い肯定
1	英語、情報、会計（簿記）の資格取得について、補習や専門学校との連携による学習プログラムなどにより、資格取得を行い、学習に対する意識が高まりましたか。	100.0%	30.2%	93.5%	30.4%	100.0%	24.0%
2	進路選択について、みらい塾・進路指導部・学年と協力した進路指導、外部講師による授業などを通じた取り組みは、進路選択のための判断材料として役立ちましたか。	93.3%	19.1%	91.9%	18.2%	87.5%	15.5%
3	本校の高大連携事業について、学年ごとの高大連携講座、大学訪問、校外での高大連携プログラムなどの連携事業を通して、進路選択に対する意識が高まりましたか。	100.0%	23.1%	91.2%	24.8%	85.0%	14.4%
4	本校では英語学習を中心に、海外の学校との交流やイングリッシュセミナー、グローバル体験などを通してグローバル意識の向上をめざしています。本校での学校生活を通して、あなたのグローバル意識は高まりましたか。	100.0%	22.2%	89.3%	22.2%	83.4%	17.6%
5	ICTの活用について、本校ではICTを活用できる学習環境や学習アプリを利用しています。ICTを活用することにより学習効率が高まりましたか。	95.8%	21.1%	94.4%	27.0%	100.0%	21.1%
6	本校では企業と連携し、学年ごとの企業連携講座、公認会計士による産学連携講座など実学が実感できるビジネス講座を実施しています。これらを通してビジネスに対する意識が高まりましたか。	95.3%	25.1%	93.6%	26.2%	100.0%	19.3%
7	家庭との連携について、保護者懇談、保護者説明会、授業参観などの実施は、自分の進路の選択に役立ちましたか。	89.9%	0.0%	90.3%	17.4%	83.2%	14.1%
8	地域との連携について、地域の小中学校との連携、地域行事への参加、新商品の開発などの授業や課題活動を通して、地域（大阪）に対する意識が高まりましたか。	89.0%	16.5%	86.3%	17.6%	100.0%	16.7%
9	0BFひろめ隊に参加した生徒に質問します。0BFひろめ隊の活動は良かったですか。	86.1%	34.7%	85.7%	30.4%	87.2%	34.9%
10	部活動に参加した生徒に質問します。部活動は良かったですか。	86.2%	46.5%	85.3%	41.1%	83.6%	41.6%
11	学校へ行くのが楽しいですか。	87.2%	29.3%	85.6%	28.3%	80.2%	23.5%
12	先生は、いじめについて私たちが困っていることがあれば真剣に対応してくれますか。	88.4%	28.6%	89.5%	25.2%	85.2%	20.4%
13	担任の先生以外にも保健室など気軽に相談することができる先生がいますか。	67.8%	0.0%	67.1%	19.3%	68.4%	16.0%
14	学校生活について先生の指導は納得できますか。	81.0%	17.3%	73.2%	13.9%	67.8%	10.7%
15	将来の進路や生き方について考える機会がありますか。	97.7%	31.1%	97.1%	34.0%	97.0%	29.3%
16	文化祭や体育祭、修学旅行などを含め、学校行事は楽しく行えるよう工夫されていますか。	100.0%	49.3%	92.0%	45.4%	87.9%	31.9%
17	命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会がありますか。	92.8%	31.9%	85.1%	24.3%	81.4%	19.0%
18	学校は1人1台端末(Chromebook)を効果的に活用していますか。	94.7%	51.6%	91.1%	48.4%	89.0%	43.4%
19	英語の少人数授業や商業の複数教員による授業は、その他の40人に1人の先生が担当する授業よりも学習効果（質問がしやすい、わかりやすいなど）は高いですか。	88.2%	33.3%	84.0%	33.1%	81.5%	28.8%
20	学校はClassiを学習ツールとして効果的に活用していますか。	86.5%	41.6%				
21	学校はモノグサを学習ツールとして効果的に活用していますか。	88.4%	43.1%				
22	学校は各種SNSを広報ツールとして効果的に活用していますか。	85.0%	27.6%				

令和7年度学校教育自己診断

保護者		令和7年度		令和6年度		令和5年度	
		肯定的回答	強い肯定	肯定的回答	強い肯定	肯定的回答	強い肯定
1	お子さんは、学校へ行くのを楽しみにしていますか。	79.2%	30.6%	83.8%	36.4%	85.2%	30.8%
2	お子さんは、授業がわかりやすく楽しいと言っていますか。	65.3%	8.8%	60.9%	9.6%	61.6%	6.8%
3	学校は、いじめについて子どもが困っていることがあれば真剣に対応してくれますか。	76.1%	12.7%	80.7%	15.9%	78.9%	13.6%
4	学校の生徒指導の方針に、共感できますか。	87.8%	25.8%	82.5%	24.2%	85.8%	27.5%
5	学校は、将来の進路や職業などについて適切な指導を行っていますか。	90.7%	43.0%	91.8%	38.3%	91.5%	36.4%
6	学校は、子どもに生命を大切にする心や社会ルールを守る態度を養おうとしていますか。	87.5%	26.4%	90.1%	27.2%	89.7%	26.7%
7	この学校の授業参観や学校行事に参加したことがありますか。	85.2%	45.8%	84.4%	38.7%	77.6%	39.2%
8	学校は、教育情報について、提供の努力をしていますか。	92.0%	41.0%	91.8%	41.0%	90.3%	36.0%

# 令和7年度学校教育自己診断

教職員		令和7年度		令和6年度	
		肯定的回答	強い肯定	肯定的回答	強い肯定
1	本校の教育目標を理解し、教育活動に取り組むことができましたか。	97.8%	64.4%	100.0%	56.4%
2	本校では英語教育を中心に、さまざまな活動を通して生徒のグローバル意識の向上をめざしています。あなたは教育活動を通じて、生徒たちのグローバル意識を高めることができましたか。	82.2%	17.8%	70.9%	14.5%
3	学校DXの推進のため、本校ではICTを活用できる学習環境や各種プラットフォームを利用しています。あなたは授業や分掌の仕事でICTをよく活用できましたか。	88.9%	37.8%	90.9%	30.9%
4	学校間連携についてお聞きます。本校は地域の小中学校との連携や他の高校間連携を実施しています。この学校間連携の取り組むは本校の教育活動に役立っていると思いますか。	84.4%	35.6%	85.5%	32.7%
5	地域連携についてお聞きます。本校は地元の商店街や企業と連携し実践型ビジネス教育を実施しています。また、地域の学校説明会や地域PTA学校説明会へも参加しています。この地域連携の取り組みは本校の教育活動に役立っていると思いますか。	97.8%	46.7%	89.1%	40.0%
6	学校の教育活動について、教職員で日常的に話し合っていますか。	93.3%	42.2%	81.8%	36.4%
7	この学校では、カウンセリングマインドを取り入れた生徒指導を行っていますか。	91.1%	31.1%	87.3%	20.0%
8	教育相談体制が整備されており、生徒は学級担任以外の教職員とも相談することができますか。	86.7%	15.6%	83.6%	14.5%
9	いじめが起こった際の体制が整っており、迅速に対応することができますか。	95.5%	27.3%	92.6%	31.5%
10	生徒一人ひとりが、興味・関心、適性に応じて進路選択ができるよう、きめ細かい指導を行っていますか。	97.8%	26.7%	90.9%	29.1%
11	学校行事が、生徒にとって魅力あるものとなるよう、工夫・改善を行っていますか。	93.3%	26.7%	87.3%	21.8%
12	教育活動に必要な情報について、生徒・保護者や地域への周知に努めていますか。	97.8%	31.1%	94.5%	36.4%
13	ICTの活用について、本校ではICTを活用できる学習環境や学習アプリを利用しています。あなたはICTの活用によって、授業力を高めることができましたか。	86.7%	33.3%		